

ICS システム 財務処理 db

ファイル上手くんαシリーズ

操作マニュアル

- ・本マニュアルでは、操作方法や機能について解りやすく説明しています。
- ・本マニュアルに記載している画面等は開発中の内容も含まれる為、予告なく変更する場合があります。
- ・本マニュアルに記載している説明画面はイメージの為、実際の画面と異なる場合があります。
- ・本マニュアルに記載している会社名、氏名、名称等は、架空のものです。 ・本マニュアルに記載している内容は、作成時点の法令に基づいています。
- ・本マニュアルから許可なく転記、複写することを固く禁じます。

●商標

- ・Microsoft、Windows 及び Microsoft Office 製品は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
- ・Adobe、Adobe 口ゴは Adobe Systems Incorporated の商標又は登録商標です。
- ・本文中では"™"及び"®"マークは明記していません。

COPYRIGHT 2021 NIHON ICS CO.,LTD.ALL RIGHTS RESERVED

はじめに

このマニュアルは、ファイル上手くんαシリーズを操作するための説明書です。当システムは、電子帳簿保存法電子取引制度の電磁的に授受した取引情報の保存に対応しており、取引データを読み取り、検索可能な電子取引データとして保管します。

処理をはじめる前によくお読みいただき、システムを十分にご活用くださいますようお 願い申し上げます。

日本ICS株式会社

1章

ご利用になる前に

ご利用になる前に	
1 ファイル上手くんaシリーズでできること	2
2 原票マスターを準備する	3
3 画面の説明	6

1 _章 ご利用になる前に

1 ファイル上手くんαシリーズでできること

■ 特徴

■電子帳簿保存法電子取引制度対応

PDF・JPEG ファイルを取り込み、画像イメージを検索・表示するシステムです。電子帳簿保存法の制度や要件の詳細は国税庁ホームページをご覧ください。



●電子取引データの保存 1P.21

JPEG や PDF の電子取引データを読み込み、必要な情報を入力した原票データを保存します。



●電子取引データの確認 **●P.24**

保存した原票データを確認します。入力した日付や原票番号から絞り込み も行えます。



用語について

ファイル上手くんαシリーズを操作するうえで必要な用語や、操作画面上で使用している語句について解説します。

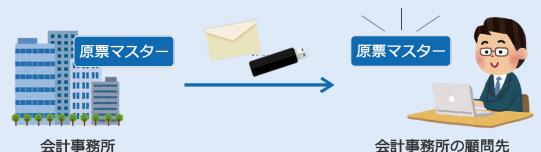
用語	詳細		
原票	納品書・請求書・領収書・契約書などの国税関係書類のことです。		
原票イメージ	PDF などの電子データで保存した納品書・請求書・領収書・契約書などを読み取った画像のことです。 原票イメージに取引日や金額などを入力した状態のデータのことです。 年月日 納品書 ・請み取り ・		
原票データ			
原票マスター	ファイル上手くんaシリーズで処理を行う場合に原票データを保存する場所のことです。初めてお使いになるときは会計事務所からメールまたは USB メモリー経由で受け取ってください。		
サムネイル	原票イメージを縮小表示したものです。		

2 原票マスターを準備する

はじめて処理を行う場合、原票マスターの登録がありません。原票イメージや原票データを保存する原 票マスターを作成します。会計事務所から原票マスターを受け取ります。

●原票マスターを受け取る

はじめてファイル上手くんaを使用する場合、原票マスターを会計事務所からメールまたは USB メモリーなどのメディアで受け取ります。



原票マスターを受け取る

1 メールソフトを起動

1メールソフトを起動して受信したメールを開きます。

※右記は Outlook の画面です。



2 ファイルを保存

1添付ファイルを選択し、ダブルクリックなど で開きます。

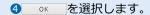
② №② を選択します。



3パスワードを入力します。

/パスワードについて

受け取った原票マスターにパスワードを設定している場合、パスワード入力画面を表示します。パスワードが一致しないと抽出する事はできません。





3 「原票マスター抽出」を実行

①「業務選択」から「原票マスター抽出」を選択します。



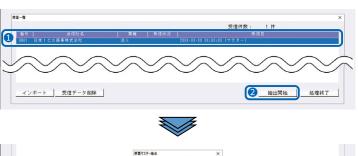
4 原票マスターを抽出

- ●抽出する原票マスターを選択します。
- 2_ 曲出開始 を選択します。

/USB メモリーを使用する場合

USB メモリーなどのメディアを使用する場合は インボート を選択します。

- 3 ○ K を選択します。
- 4 ○ 下 を選択します。
- 5 はいど を選択します。
- 6 0 を選択します。
- **⑦**受信ログを削除する場合は ^K を選択します。















原票マスターを再抽出する場合

会計事務所から改めて受け取った原票マスター を抽出する場合、既存の原票マスターを上書き します。



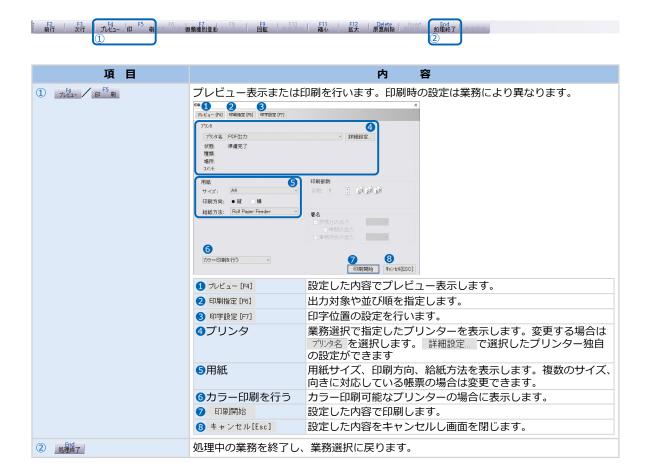
3 画面の説明

搭載プログラムの業務一覧



プログラムツールバー

ファイル上手くんaシリーズで共通のファンクションキーについて解説します。業務により表示が異なります。



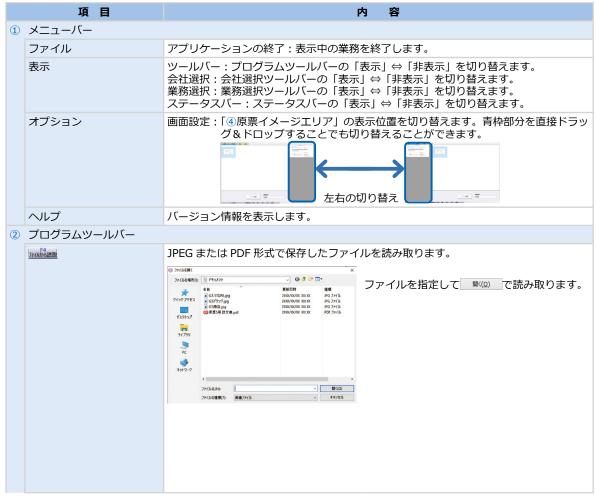
原票読取・編集

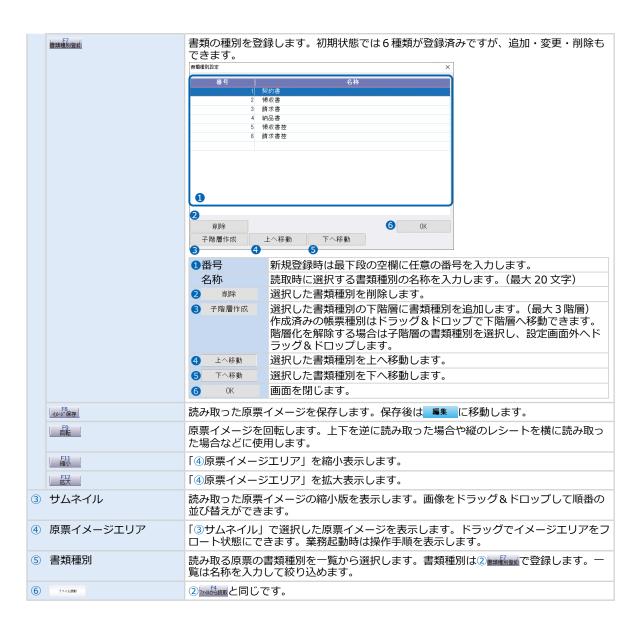
納品書・請求書・領収書などの取引データを読み取り、取引日や金額の編集を行います。

|読取・イメージ保存

JPEG や PDF ファイルを読み取ります。読み取った原票イメージは拡大、縮小、回転、削除ができます。

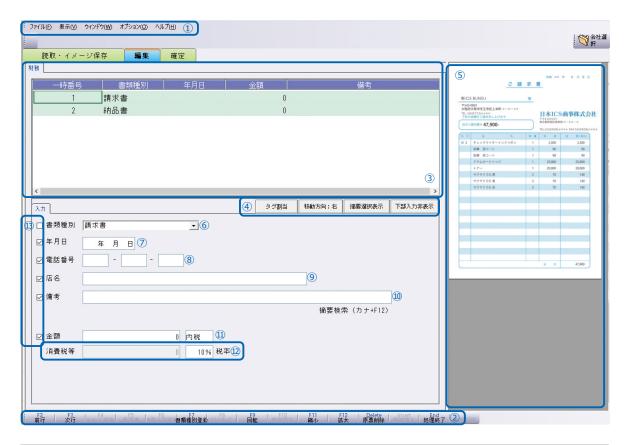


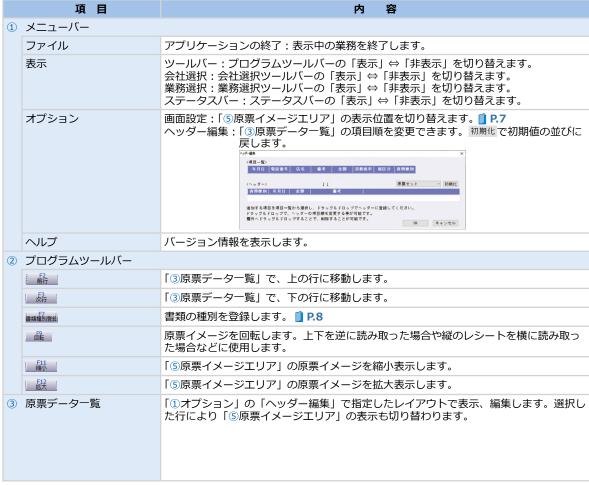


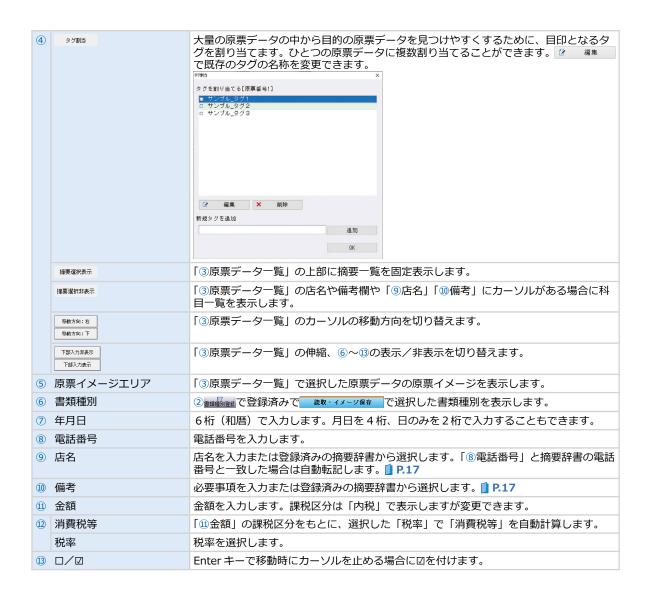


l編集

読み取った原票イメージに必要な情報を追加・削除します。

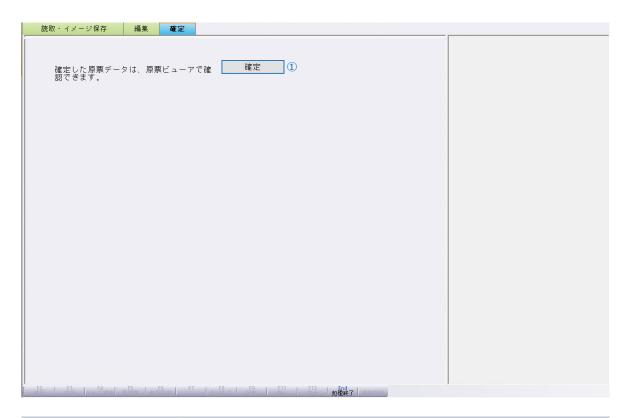






|確定

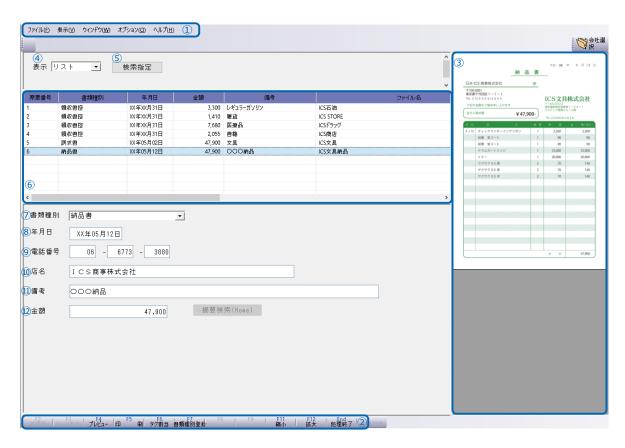
▇▓■で入力した原票データを確定します。

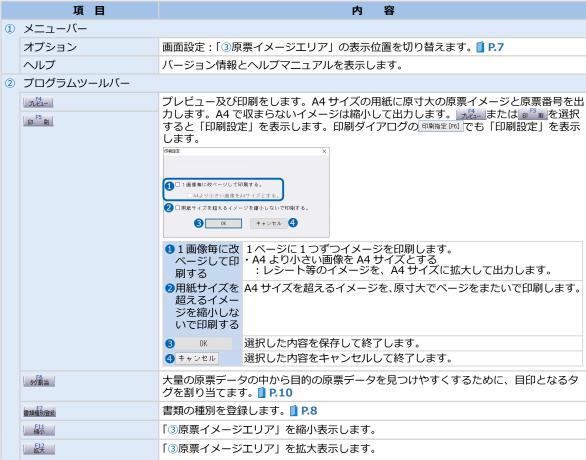


項目	内 容
	原票データを確定します。 編集 にあるすべての原票データが転記済みになります。確定した原票データは「原票ビューア」で確認できます。

原票ビューア

原票番号や書類種別、年月日などで検索や絞り込みが行え、いつ、誰が、どのような処理を行ったかを、 原票イメージを確認しながら簡単に把握することができます。

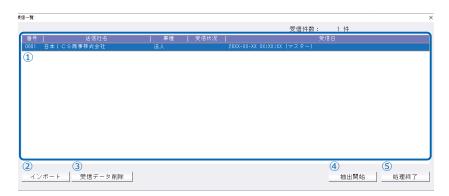


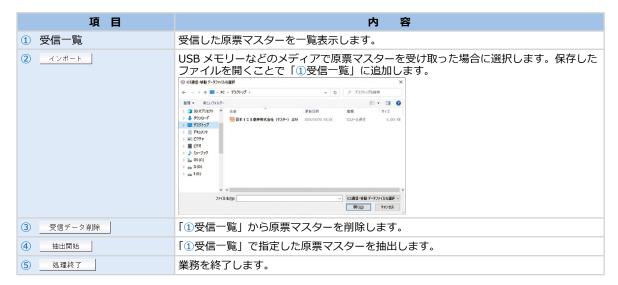




原票マスター抽出

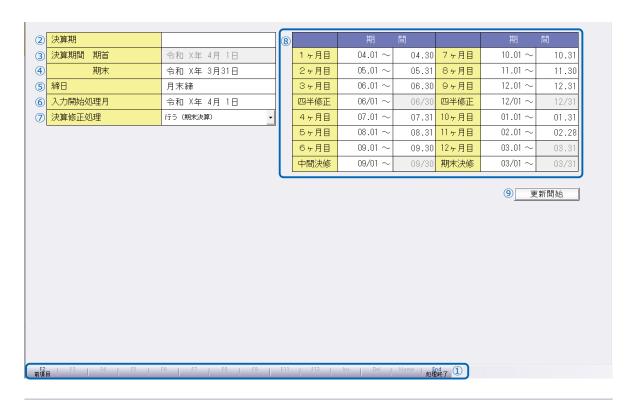
はじめてファイル上手くんaシリーズを使用するときに、会計事務所から受け取った原票マスターを抽出する業務です。





翌期更新

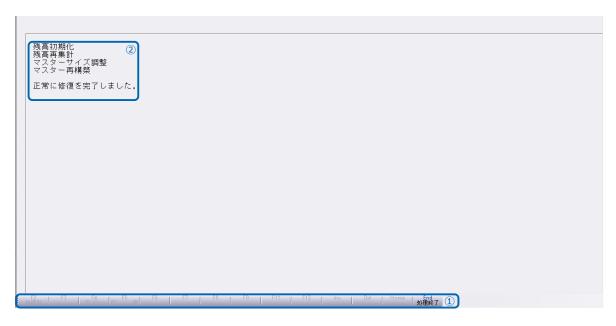
当期の処理が完了した原票マスターを翌期へ更新します。当期の原票マスターは、過年度マスターとしてハードディスクに保存することができます。



	項目	内 容	
1	プログラムツールバー		
	F2 前項目	ひとつ前の入力項目に移動します。	
2	決算期	翌期の決算期を最大4桁で入力できます。	
3	決算期間 期首	翌期の期首を表示します。	
4	期末	翌期の期末を表示します。和暦の年月日6桁で変更できます。	
(5)	締日	翌期の締日を2桁で入力します。「月末締」に戻す場合は「0」を入力します。	
6	入力開始処理月	翌期で原票データの登録を開始する月を入力します。	
7	決算修正処理	翌期で決算修正を行う際、通常月とは別に決算修正月を設けて処理するかを選択します。	
8	期間	翌期の期間を自動表示します。	
9	更新開始	翌期への更新を行います。	

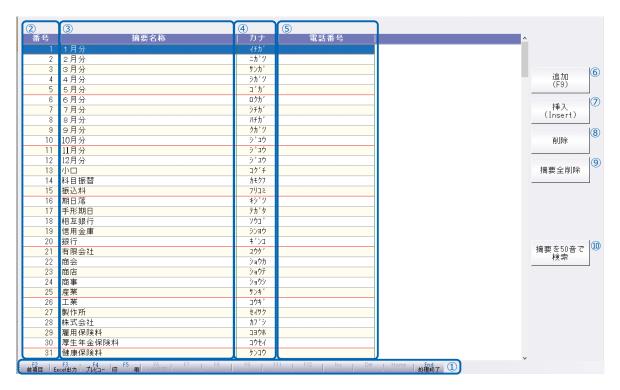
マスター修復

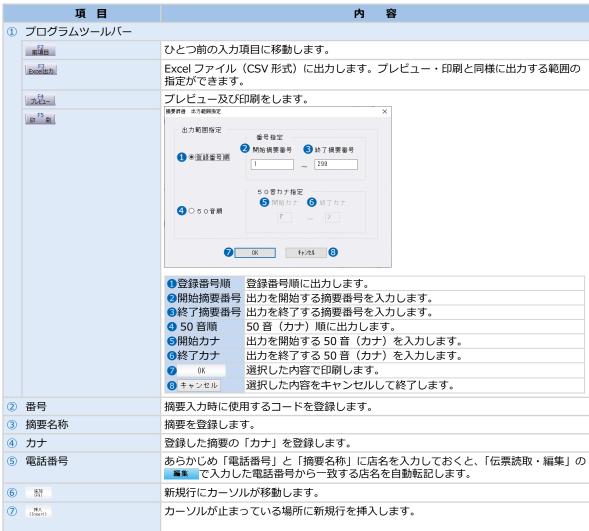
不正終了などで正常に動作しなくなった原票マスターを修復する業務です。原票マスターを選択すると 自動的に修復を開始します。



項目	内容
① プログラムツールバー	
処理終了	業務を終了します。
② 詳細表示	修復結果を表示します。

「原票読取・編集」の 響 の「店名」「電話番号」「備考」で使用する単語を登録します。





8 atta	カーソルが止まっている摘要を削除します。
9 填裹全规则	摘要をすべて削除します。
10	登録済みの摘要を力ナ検索します。

2章

使い方	
1 概要	20
2 電子取引データを保存する	21
3 電子取引データを確認する	24
4 翌期へ更新する	25

2 _章 使い方

1 概要

操作の流れ

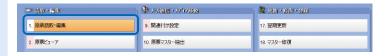


2 電子取引データを保存する

JPEG や PDF の電子取引データを読み込み、必要な情報を入力した原票データを保存します。

1 「原票読取・編集」を実行

 □「業務選択」から「原票読取・編集」を選択 します。



2 原票マスターを選択

- ①処理するマスターを選択します。
- 2 選択(ENTER) を選択します。



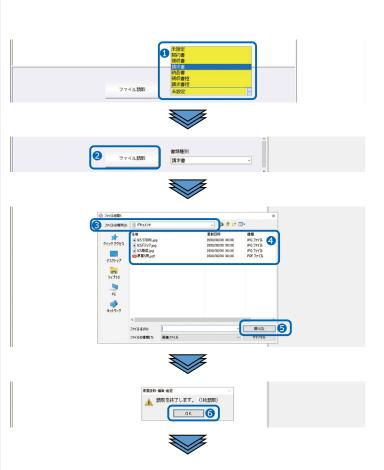
3 原票を読み取る

● 1読み取る書類種別を選択します。

/書類種別がない場合

■ で追加してから再度選択してください。 ♪ P.8

- 2 ファィルm を選択します。
- 3電子取引データの保存先を選択します。
- ◆取り込みたい電子取引データを選択します。 同じ書類種別の電子取引データがある場合は まとめて選択できます。
- ⑤ (2) を選択します。
- **6** OK を選択します。



②読み取った原票イメージを確認します。他の 書類種別の電子取引データもある場合は ①~⑤を繰り返します。

/原票イメージの削除

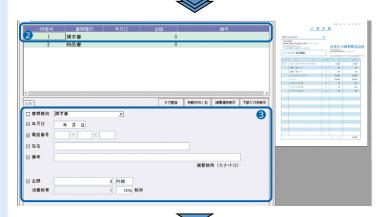
不要な原票イメージのサムネイルを選択し、**メ**で削除します。

- 8 (水・パン保存) を選択します。
- 9原票イメージが消えたことを確認します。



4 原票データを作成

- 1 編集 を選択します。
- **2**保存した原票イメージから入力する行を選択します。
- ③必要項目を入力します。
 ②の一覧でも入力できます。



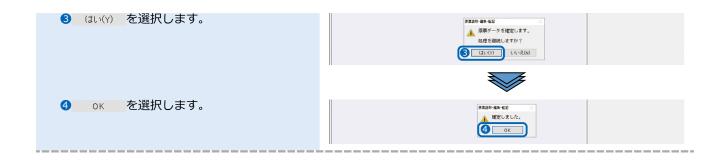
◆2~3を繰り返し、すべての原票イメージに対し入力が完了したことを確認します。



5 原票データを確定

- 1 確定 を選択します。
- 確定 を選択します。



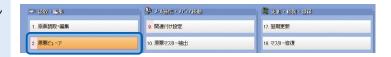


3 電子取引データを確認する

確定した原票データをリスト形式またはサムネイル形式で一覧表示します。作成日時や金額なども確認できます。また、検索で目的の原票データを素早く見つけることもできます。

1 「原票ビューア」を実行

● 「業務選択」から「原票ビューア」を選択します。



2 原票マスター選択

- ①処理する原票マスターを選択します。
- 2 選択(ENTER) を選択します。



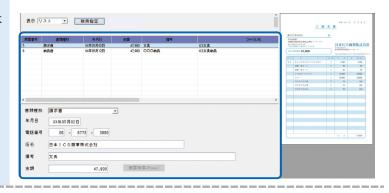
3 原票データを検索

- 1 検索指定 を選択します。
- 2検索条件を指定します。
- 3 OK (End) を選択します。



4 検索結果を表示

・検索結果を表示します。年月日などの項目は変更できます。

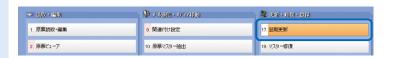


4 翌期へ更新する

原票マスターを翌期に更新します。

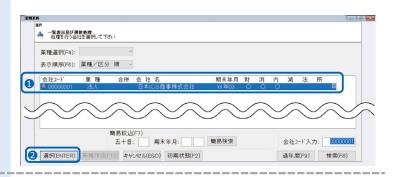
1 「翌期更新」を実行

●「業務選択」から「翌期更新」を選択します。



2 原票マスター選択

- ●処理する原票マスターを選択します。
- ② 選択(ENTER) を選択します。



3 翌期更新を実行

- 1翌期の決算期間などを確認します。
- 2 更新開始 を選択します。

3 OK [F12] を選択します。

3 OK を選択します。







26 2章 使い方